

# 第8回 おしゃべり広場

日時：1月18日(月) 11:00~12:00

場所：地域連携室1

参加人数：協育サポーター 8 名、PT 1 名、学校 4 名 計 13 名

《 議題・話題 》

## 1. 事務局より

・3学期の登校見守りについて

本日から22日(金)までの5日間、長期休業明けの登校見守り期間です。

すでに個別にご相談させていただき、5日間の担当を割り振らせていただきました。

・授業協力の依頼

3月に2年生の家庭科「調理～和のデザート～」のサポートをお願いしたいと考えています。

日付	時間		サポーター			
3月2日(火)	10:50~12:35	1~3組				
3月4日(木)	10:50~12:35	4~7組				

・実践交流会について

実施日：3年生) 令和3年2月9日(火) 1・2年生) 令和3年3月16日(火)

内容：昨年度同様、応援団の各部会で活動内容がわかるポスターを作成

→昨年度作成したものを参考にさせていただき、今年度のポスターの中身を検討。

大きさは昨年度と同じ。PT、実習部会、学習部会と同じテンプレートを使用する。

作成する日をいつにするか。(2月8日までに完成できればいい)

応援団について、生徒・保護者へのPR

・みな杜応援団(協育学習部会)の今後の見通しについて

## 2. サポーターの皆様より

・授業協力について(お気付きの点、ご感想、今後に向けての改善点等)

・地域とのつながりについて など

## 3. 次回のおしゃべり広場について

日時：2月8日(月) 10:00 ~ 11:00

場所：地域連携室1(予定) ※杜カフェ入口よりお入りください。

## 2021年1月18日(月) おしゃべり広場記録

### 1. 事務局より

#### ○登校見守りについて

- ・木曜日と金曜日の担当をチェンジ
- ・ベストを本日配付

※ 実践交流会のポスター制作に関わって、サポーターの活動の写真(記録)を撮ってほしい。  
→22日(金)に撮影予定(生徒支援部の協力)

#### ○授業協力の依頼

- ・1枚目のレジュメに記載

#### ○実践交流会について

- ・昨年度と同じようなレイアウトで、今年は少なめにし、写真など活動の様子が分かるよう、視覚的に訴えるような工夫をする。
- ・次回のおしゃべり広場までに、事務局の方でポスターのレイアウト、コメント用紙などを作成、準備しておく。
- ・1、2年生の実践交流会で、応援団の紹介、PR を生徒向け、保護者向けに行うことを池上応援団長に依頼→10分時間をいただくことを、外部啓発部担当と確認済み

### 2. サポーターの皆さんからの意見、アイデアなど

#### ○情報のサポートに入っているが、先生方からどう評価されているのか気になっている。

授業に入ることにたいして気を張っているし、緊張もしている。どういことを教えるか、事前に知っておきたい。普段使っていないと忘れていることもある。

- ・在校生の保護者が加わるのは大丈夫か。サポーターにPT が加わってはどうか。

→前回のしゃべり広場でも話題に上がっていたが、学校からのレスポンスがなかった。2月4日のPT 部会でも話題できればと考えているので、学校からの返答がほしい。

#### ○サポーターが入っている教科は家庭科だけ。学習に関連する専門の方を募集してみてもは?

あくまでもサポーター活動の範疇で。ただ、団地の中にはある分野に詳しい方や珍しい経験をしている人がいる。そういう人が埋もれているだけで、探したらいると思う。

- ・これまでは、サポーターを募集し、学校の中で活動してきたが、逆の発想で学校から募集をかけてみるのはどうか。学校からのニーズを受けて。

→例えば、サポートの実習などで、サポーターが“生徒”になって、患者の代わりにするとか、クリーンで洗車をする場合、教材として車を持ってくるとか、足りないところを補うのがサポーターという考え方もある。

#### ○五輪団地の開放にみなみの杜の情報を載せてもらうのはどうか。月1回の発行で、UR の許可をもらう必要となる場合がある。(現在、回覧板はストップしているため、集会所の掲示板に杜Cafe だよりやパンのチラシが貼ってあるとのこと。結構見ている人もいるとのこと。)

ミライデザインは、サポーターの中で話題にならずに進んでいった。⇒ ロコミ

実際、HP などよりもアナログの方がどんどん広まっていき、やりとりができる。



## 掲示板

学校の中(校門をぐる)に入っていくことには抵抗はあるが、カフェの入口は地域の人たちにとっては敷居が低い。今貼っているポスターなども結構通りすがりに見ている。それを考えたら、カフェの入口や窓を掲示板として活用するのはどうか。おしゃべり広場の様子や報告もできると、地域に発信できるのでは。

→学校で掲示するのであれば、公共性のあるものであり、学校として許可が必要。

ちなみに、過去に学校以外で南区役所や真駒内駅などに学校祭のポスターなどを掲示したこともある。

・掲示板を見て、一步を踏み出すためには何が必要か。

→連絡先(電話番号)があると、聞きたいことを聞けるし、来校したときお互い分かる。

どんな人たちがいるか知りたい人もいると思うから、「見に来ませんか？」

・そもそも、掲示板の目的は？人を増やすため？

→学校やサポーターから地域へ発信するため。むやみに人を集めるわけではなく、「○○できる人がほしいです!」という形での発信。

→それであれば、学校側が求めていることが何か、必要な人数や人材が何か、学校が必要としている人数はどれくらいかを明らかにすれば、掲示板も含めたねらいや目的がはっきりしてくる。

・学校内でもサポーターを知らない人がいる？学校として認識が一致していない。学校として求めている、考えてもいない人もいるのに、私たちから出しゃばっていくのは・・・

・知っている先生は知っているけど、校内にいてもあいさつがないなど、アウェー感がある。

・アイデアとして(アナログの方が広がる→掲示板を!)受け止めて、前向きに検討してほしい。

→やりたいこと、目的によって、直接声をかけて依頼することもできる。「学校でこういう授業をしたい!」「こういう人知りませんか？」

・ベストの活用

→小学校は地域や保護者などの関わりが多く、今回のようなベストを着用している。これがあること、学校側も児童も地域や保護者もお互いに安心感がある。今後、有効に活用していきたい。

### 3. 次回のおしゃべり広場について

・1枚目のレジュメに記載

・内容:実践交流会に掲示する協育学習部会のポスター制作